

取扱説明書

*この説明書をご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、必要なときにご参照ください。

歯冠用硬質レジン

メタカラー

プライムアート

管理医療機器

歯科医療有資格者以外は
使用しないこと。

META COLOR
Prime art

歯冠用硬質レジン 第3種(光重合型) メタカラー プライムアート(管理医療機器) 医療機器認証番号 219AABZX00209000

■資料請求・お問い合わせ先

 **サンメディカル株式会社** 本 社 / 〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2 ☎077(582)9980

フリーダイヤル 0120-418-303 (FAX共通) 電話受付時間 月～金(祝日を除く) 午前9:00～午後5:30 ホームページ <http://www.sunmedical.co.jp>

1. 製品概要

禁忌・禁止

本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

目次

1. 製品概要	1
2. 製品構成	2
1) 包装	2
スタンダードセット	2
スターターセット	2
イントロ前装冠セット	2
イントロジャケット冠セット	2
ジャケット冠パーツセット	3
ステインセット	3
2) 色調構成	4
3) 用途	4
3. 使用上の注意	6
1) 使用注意	6
2) 重要な基本的注意	6
3) 不具合・有害事象	6
4. 貯蔵・保管方法及び使用期間等	7
5. 使用方法に関連する使用上の注意	7
6. 操作方法又は使用方法等	8
1) 支台歯形成	8
2) 築盛例	10
3) 硬質レジン前装冠の場合	12
4) 硬質レジンジャケット冠の場合	16
5) 硬質レジン前装冠応用編	20
6) キャラクターライズ方法	21

メタカラー プライムアートとは

「メタカラー プライムアート」は光重合型の歯冠用硬質レジンです。

従来の歯冠用硬質レジンでは強度不足により適用が困難であった小白歯レジンジャケット冠へも、高強度型の「ジャケットオパーク」を使用することで、耐衝撃性に優れたジャケット冠の作製が可能となりました。

また、近年のMIコンセプトに基づいた審美治療を満足させるため、補綴物のレジン層が十分確保できないケースでも、容易に色調再現が可能な「オパージュスボディペースト」や「ミルキーエナメルペースト」を組み込みました。

さらに、作業効率を上げるため、操作性を追求した流動性のある「フローペースト」を新しく開発しました。

【使用目的、効能又は効果】

前装冠、ジャケット冠及びブリッジによる歯冠修復又は暫間被覆冠等の製作若しくは口腔内外での人工歯冠の補修に用いる。

【形状・構造及び原理等】

以下の構成成分があり、記載の成分を含有します。

構 成 品	性 状	組 成
オパークプライマー	液 体	アセトン、ジチオン化合物、その他
ベースオパーク BASE	ペースト	UDMA、TEGDMA、 メタクリル酸メチル系重合体、 芳香族アミン、シリカ、その他
トップオパーク A1-0, A2-0, A3-0, A3.5-0, A4-0, B1-0, B2-0, B3-0, B4-0, C1-0, C2-0, C3-0, C4-0, D2-0, D3-0, D4-0	ペースト	UDMA、TEGDMA、 芳香族アミン、シリカ、その他
アクセサリーカラーオパーク In0, Vp0, Vi0, P0, Q0, Q0, C00	ペースト	ウレタン系ジメタクリレート、TEGDMA、 表面処理ガラス繊維、 芳香族アミン、シリカ、その他
ジャケットオパーク JL0, JM0, JD0	ペースト	UDMA、TEGDMA、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
サービカルペースト AC1, AC2, BC1, BC2, CC, CC	ペースト	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
オパージュスボディペースト A1-0B, A2-0B, A3-0B, A3.5-0B, A4-0B	ペースト	UDMA、TEGDMA、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
ボディペースト A1-B, A2-B, A3-B, A3.5-B, A4-B, B1-B, B2-B, B3-B, B4-B, C1-B, C2-B, C3-B, C4-B, D2-B, D3-B, D4-B	ペースト	UDMA、TEGDMA、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他

構 成 品	性 状	組 成
ミルキーエナメルペースト 58-ME, 59-ME, 60-ME	ペースト	UDMA、TEGDMA、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
インサイザルペースト 57, 58, 59, 60		
トランスルーセントペースト T, HVT, LVT		
アクセサリーカラーペースト AM, OC, WE, GUM, BM	ペースト	Bis-MPEPP, TEGDMA、 バリウムシリカガラス、 芳香族アミン、その他
サービカルフローペースト AC1-F, AC2-F		
インサイザルフローペースト 58-F, 59-F, 60-F		
トランスルーセントフローペースト T-Blue, T-Clear	ペースト	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
ステイン WHITE, ORANGE, YELLOW, RED, BLUE, BLACK, OCHER, LIGHT-BROWN, BROWN, DARK-BROWN, CLEAR		
リベアリキッド	液 体	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、 芳香族アミン、有機質含有シリカ、 その他
ジャケットオパーク築盛材	液 体	アセトン、その他

付属品：プライムセップ、プライムセップ希釈液、丸筆、平筆、
プラスチックダッペン、練和紙、遮光カバー、20Gニードル

本材は、光重合型歯冠用硬質レジンであり、可視光線エネルギーにより重合硬化します。

【品目仕様等】

項 目	仕 様	試験方法
硬さ	18HV0.2以上 (下面の硬さは上面の70%以上)	JIS T 6517:2011
曲げ強さ	80MPa以上 (咬合面に適用する場合)	
	50MPa以上 (咬合面に適用しない場合)	
吸水量	40μg/mm ³ 以下	
溶解量	7.5μg/mm ³ 以下	

当該規格：JIS T 6517:2011「歯冠用硬質レジン」(第3種)

2. 製品構成

本製品の開封時、構成単品および添付資料の有無をご確認ください。

1) 包装

スタンダードセット(6色)



<構成品の名称と容量・数量>

①オペークプライマー	1本 (3mL)
②ベースオペーク (BASE)	1本 (3mL)
③トップオペーク (A2-O, A3-O, A3.5-O, A4-O, B2-O, B3-O)	6本 (各2mL)
④アクセサリーカラーオペーク (CL0, CD0, In0)	3本 (各2mL)
⑤サービカルペースト (AC1, AC2, BC1)	3本 (各3.8g)
⑥ボディペースト (A2-B, A3-B, A3.5-B, A4-B, B2-B, B3-B)	6本 (各3.8g)
⑦インサイザルペースト (58, 59, 60)	3本 (各3.8g)
⑧トランスルーセントペースト (T)	1本 (3.8g)
⑨リベアリキッド	1本 (3mL)
⑩丸筆 (筆先10本付き)	1本
⑪平筆 (筆先10本付き)	1本
⑫プラスチックダッペン	10枚
⑬練和紙	1冊
⑭遮光カバー	1個
○添付資料 添付文書、取扱説明書	

ジャケット冠パーツセット(4色)



<構成品の名称と容量・数量>

①ジャケットオペーク (JMO, JDO)	2本 (各3mL)
②オペーシャスボディペースト (A2-OB, A3-OB, A3.5-OB, A4-OB)	4本 (各3.8g)
③ミルキーエナメルペースト (58-ME, 59-ME, 60-ME)	3本 (各3.8g)
④ジャケットオペーク薬盛材	1本 (7mL)
⑤プライムセップ	1本 (5mL)
⑥プライムセップ希釈液	1本 (7mL)
○添付資料 メタカラー プライムアート/添付文書、取扱説明書 プライムセップ/取扱説明書	

スターターセット(3色)



<構成品の名称と容量・数量>

①オペークプライマー	1本 (3mL)
②ベースオペーク (BASE)	1本 (3mL)
③トップオペーク (A2-O, A3-O, A3.5-O)	3本 (各2mL)
④アクセサリーカラーオペーク (CL0, CD0, In0)	3本 (各2mL)
⑤サービカルペースト (AC1, AC2)	2本 (各3.8g)
⑥ボディペースト (A2-B, A3-B, A3.5-B)	3本 (各3.8g)
⑦インサイザルペースト (58, 59)	2本 (各3.8g)
⑧トランスルーセントペースト (T)	1本 (3.8g)
⑨リベアリキッド	1本 (3mL)
⑩丸筆 (筆先10本付き)	1本
⑪平筆 (筆先10本付き)	1本
⑫プラスチックダッペン	10枚
⑬練和紙	1冊
⑭遮光カバー	1個
○添付資料 添付文書、取扱説明書	

ステインセット(7色)



<構成品の名称と容量・数量>

①ステイン (WHITE)	1本 (1mL)
②ステイン (BLUE)	1本 (1mL)
③ステイン (OCHER)	1本 (1mL)
④ステイン (LIGHT-BROWN)	1本 (1mL)
⑤ステイン (BROWN)	1本 (1mL)
⑥ステイン (DARK-BROWN)	1本 (1mL)
⑦ステイン (CLEAR)	1本 (1mL)
⑧リベアリキッド	1本 (3mL)
⑩丸筆 (筆先10本付き)	1本
⑪練和紙	1冊
⑫遮光カバー	1個
○添付資料 添付文書、取扱説明書	

イントロ前装冠セット(A3)



<構成品の名称と容量・数量>

①オペークプライマー	1本 (3mL)
②ベースオペーク (BASE)	1本 (3mL)
③トップオペーク (A3-O)	1本 (2mL)
④アクセサリーカラーオペーク (InO)	1本 (2mL)
⑤サービカルペースト (AC1)	1本 (3.8g)
⑥ボディペースト (A3-B)	1本 (3.8g)
⑦インサイザルペースト (59)	1本 (3.8g)
⑧トランスルーセントペースト (T)	1本 (3.8g)
⑨リベアリキッド	1本 (3mL)
⑩丸筆 (筆先2本付き)	1本
⑪平筆 (筆先2本付き)	1本
⑫プラスチックダッペン	3枚
⑬練和紙	1冊
⑭遮光カバー	1個
○添付資料 添付文書、取扱説明書	

イントロジャケット冠セット(A3)



<構成品の名称と容量・数量>

①トップオペーク (A3-O)	1本 (2mL)	⑬練和紙	1冊
②ジャケットオペーク (JMO)	1本 (3mL)	⑭遮光カバー	1個
③サービカルペースト (AC1)	1本 (3.8g)	○添付資料 メタカラー プライムアート/添付文書、取扱説明書 プライムセップ/取扱説明書	
④ボディペースト (A3-B)	1本 (3.8g)		
⑤オペーシャスボディペースト (A3-OB)	1本 (3.8g)		
⑥インサイザルペースト (59)	1本 (3.8g)		
⑦ミルキーエナメルペースト (59-ME)	1本 (3.8g)		
⑧トランスルーセントペースト (T)	1本 (3.8g)		
⑨リベアリキッド	1本 (3mL)		
⑩ジャケットオペーク薬盛材	1本 (7mL)		
⑪プライムセップ	1本 (5mL)		
⑫プライムセップ希釈液	1本 (7mL)		
⑬丸筆 (筆先2本付き)	1本		
⑭平筆 (筆先2本付き)	1本		
⑮プラスチックダッペン	3枚		

3本パック

同一製品をまとめて購入するとお得になる「3本パック」です。

■トップオペーク (2mL)



×3本

種類	規格
トップオペーク	A2-O A3-O A3.5-O

■サービカルペースト/ボディペースト/インサイザルペースト (各3.8g)



×3本

種類	規格
サービカルペースト	AC1 AC2
ボディペースト	A2-B A3-B A3.5-B
インサイザルペースト	58 59

関連製品

レジン分離材 プライムセップ

「プライムセップ」は石膏とレジンの分離材です。硬質レジンジャケット冠作製時に使用します。また、「プライムセップ希釈液」は、「プライムセップ」の粘度が上昇した場合に使用します。



単品包装

・オペークプライマー	3mL
・ベースオペーク	3mL
・トップオペーク	各2mL (16色)
・ジャケットオペーク	各3mL (3色)
・アクセサリーカラーオペーク	各2mL (6色)
・サービカルペースト	各3.8g (6色)
・サービカルフローペースト	各3.8g (2色)
(20Gニードル2本、ニードルキャップ(グレー)1個付き)	
・ボディペースト	各3.8g (16色)
・オペーシャスボディペースト	各3.8g (5色)
・インサイザルペースト	各3.8g (4色)
・インサイザルフローペースト	各3.8g (3色)
(20Gニードル2本、ニードルキャップ(グレー)1個付き)	
・ミルキーエナメルペースト	各3.8g (3色)
・トランスルーセントペースト	各3.8g (3色)
・トランスルーセントフローペースト	各3.8g (2色)
(20Gニードル2本、ニードルキャップ(グレー)1個付き)	
・アクセサリーカラーペースト	各3.8g (5色)
・ステイン	各1mL (11色)
・リベアリキッド	3mL
・ジャケットオペーク薬盛材	7mL
・プライムセップ	5mL
(プライムセップ希釈液 (7mL) 付き)	
・プライムセップ希釈液	7mL
・丸筆 (筆先10本付き)	1本
・平筆 (筆先10本付き)	1本
・練和紙	1冊
・遮光カバー	1個
・20Gニードル	20本 (ニードルキャップ(グレー)1個付き)
・シリンジスタンド アクリス	1台
プラスチックダッペンは「スーパーボンド」共通品とし、販売しています。	

2. 製品構成

2)色 調 構 成

ビタシェード	A1	A2	A3	A3.5	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	D2	D3	D4
ベースオパーク	BASE															
トップオパーク	A1-O	A2-O	A3-O	A3.5-O	A4-O	B1-O	B2-O	B3-O	B4-O	C1-O	C2-O	C3-O	C4-O	D2-O	D3-O	D4-O
ジャケットオパーク	JLO	JMO	JMO	JDO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO
サービカルペースト	—	AC1	AC1	AC2	AC2	—	BC1	BC1	BC2	—	CC	CC	—	DC	DC	—
サービカルフローペースト	—	AC1-F	AC1-F	AC2-F	AC2-F	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
オペーシャスボディペースト	A1-OB	A2-OB	A3-OB	A3.5-OB	A4-OB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ボディペースト	A1-B	A2-B	A3-B	A3.5-B	A4-B	B1-B	B2-B	B3-B	B4-B	C1-B	C2-B	C3-B	C4-B	D2-B	D3-B	D4-B
milキーエナメルペースト	58-ME	58-ME	59-ME	59-ME	60-ME	—	59-ME	59-ME	59-ME	60-ME	59-ME	59-ME	60-ME	60-ME	59-ME	59-ME
インサイザルペースト	58	58	59	59	60	57	59	59	59	60	59	59	60	60	59	59
インサイザルフローペースト	58-F	58-F	59-F	59-F	60-F	—	59-F	59-F	59-F	60-F	59-F	59-F	60-F	60-F	59-F	59-F
トランスルーセントペースト	T HVT LVT															
トランスルーセントフローペースト	T-Blue T-Clear															
アクセサリカラーオパーク	InO VpO VrO PO CLO CDO															
アクセサリカラーペースト	OC AM WE GUM BM															
STEIN	WHITE	BLUE	YELLOW	RED	ORANGE	BLACK	OCHER	LIGHT-BROWN	BROWN	DARK-BROWN	CLEAR					

ビタは、VITA Zahnfabrik社の商標です。

3)用 途

■ オパーク プライマー

貴金属とオパークを接着させる為の貴金属専用プライマーです。

■ ベースオパーク

流動性が高く、金属の維持装置の細部まで確実に侵入させることができ、また、硬化性も高いため、確実に重合を行うことができますことにより強固な維持力を発揮します。

■ トップオパーク (16色)

金属色を遮断するためのオパーク材です。

■ ジャケットオパーク (3色)

ジャケット冠作製時に使用します。明度の違うライト、ミディアム、ダークの3種類があります。

■ アクセサリカラーオパーク (6色)

InO (インサイザルオパーク)
切端部を金属で被覆した部分やブリッジの連結部分に用います。色調の調整は、他のトップオパークと混合して行います。

VpO (リニューラスオパーク)

オパーク層の明度を上げる場合に、トップオパークに混合して使用します。

VrO (リニューリデューストオパーク)

オパーク層の明度を下げる場合に、トップオパークに混合して使用します。また切端部を金属で被覆した部分やブリッジの連結部分に、透明感を再現する場合にも使用できます。

PO (ピンクオパーク)

歯肉色の再現に使用します。

CLO, CDO (サービカルオパーク)

マージン付近のオパーク色の浮き上がり防止や、歯頸部の色調調整に使用します。明度の違うライト、ダークの2種類があります。

■ サービカルペースト (6色)

歯頸部付近の色調を再現します。

■ サービカルフローペースト (A系2色)

歯頸部付近の色調を再現するフローペーストです。

■ オペーシャスボディペースト (A系5色)

遮蔽性の高いデンティン色です。歯頸部の色調再現や、築盛層の薄いボディ部に使用します。

■ ボディペースト (16色)

デンティン色を再現するのに用います。

■ インサイザルペースト (4色)

エナメル色の再現に使用します。

■ インサイザルフローペースト (3色)

エナメル色の再現に使用するフローペーストです。

■ ミルキーエナメルペースト (3色)

インサイザルペーストに比べて、やや不透明なエナメル色です。オペーシャスボディペースト使用時や臼歯部の咬合面に使用します。

■ トランスルーセントペースト (3色)

透明感のある色調を再現します。明度の違う3種類があります。

■ トランスルーセントフローペースト (2色)

透明感のある色調の再現に使用するフローペーストです。

■ アクセサリカラーペースト (5色)

AM (アンバー)

赤褐色のエナメル色を再現する場合に使用します。

GUM (ガム)

歯肉色の再現に使用します。

OC (オクルーザル)

臼歯咬合面のような色調を再現する場合に使用します。

WE (ホワイトエナメル)

乳歯における白濁症のような色調の再現に使用します。

BM (ベースマテリアル)

ボンディックの穴埋めに使用します。

■ リベアリキッド

ペースト追加築盛時に用いる光重合型追加築盛液です。STEIN希釈液が必要な場合はリベアリキッドを希釈材として使用します。

■ ジャケットオパーク築盛材

ジャケットオパーク築盛時に使用します。

■ STEIN (11色)

WHITE, BLUE, YELLOW, RED, ORANGE, BLACK, OCHER, LIGHT-BROWN, BROWN, DARK-BROWN, CLEAR
表面硬化性に優れ、キャラクタライズや色調調整用ペーストです。

■ プライムセップ

石膏とレジンの分離材です。ジャケット冠作製時に使用します。

■ プライムセップ希釈液

プライムセップ用希釈材です。プライムセップの粘度が上昇した場合に使用します。

3. 使用上の注意

ご使用前によくお読みいただき、注意事項を必ずお守りください。

1) 使用注意

- ① [使用目的、効能又は効果] の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ② 歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
- ③ 他の製品と混合して使用しないこと。
- ④ 火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は可燃性のため特に注意すること。
- ⑤ オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材はアセトン90%以上含有している。また、プライムセップ、プライムセップ希釈液はヘプタン90%以上含有している。取扱中にこぼさないこと。使用する際は周囲の換気を良くし、揮発したアセトンやヘプタンの蒸気を吸入しないようにすること。高濃度の蒸気を多量に吸入すると頭痛等の恐れがあるので、十分な換気がなされている場所で使用すること。
高濃度の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所へ移動すること。
- ⑥ 硬化物の研磨作業等の際に、粉塵を吸入しないようにすること。
- ⑦ 硬化物が口腔粘膜に接触する場合には、その硬化物の表面を研磨し、滑らかな面とすること。
- ⑧ 使用中患者に誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合は、必要に応じて医師の診断を受けさせること。
- ⑨ オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は家具等の塗装面に触れると、その表面を侵すことがある。塗装面に塗布したり、こぼさないこと。
- ⑩ 使用後の容器は、「廃棄物に関する法律」に従い、適切に処理すること。
- ⑪ 本材の関連材料を用いる場合には、必ず当該材料の添付文書、取扱説明書を読んで使用すること。

2) 重要な基本的注意

- ① 本材又は付属品（プライムセップ、プライムセップ希釈液）の使用により発疹等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ② 本材、付属品（プライムセップ、プライムセップ希釈液）又はメタクリル酸エステル系モノマーに対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材等に触れないようにすること。また本材等の使用により過敏症状を起こした場合には医師の診断を受けること。
- ③ 本材又は付属品（プライムセップ、プライムセップ希釈液）を口腔粘膜、皮膚、眼に接触させないこと。口腔粘膜、皮膚に付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。
- ④ ジャケットオペークはガラス短繊維を含有している為、直接本材に触れないように手袋等を用いて使用すること。
- ⑤ 使用するにあたっては、患者の個人差も考慮し、症例に適合するかどうかを判断して使用すること。

3) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

4. 貯蔵・保管方法及び使用期間等

【貯蔵・保管方法】

- ・火気厳禁のこと。
- ・多湿、直射日光を避け室温（1℃～30℃）にて保管すること。
- ・冷蔵庫保管するとペーストが出にくくなるので、20℃程度の室温に10分以上放置した後使用すること。冷えたまま押し出すとシリンジ破損のおそれがある。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

本体に記載の使用期限[※]までに使用すること。
[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]
※(例: ◯◯◯◯-△△は使用期限◯◯◯◯年△△月を示す。)

5. 使用方法に関連する使用上の注意

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) オペークプライマーの塗布は薄く一層塗布すること。繰り返し塗布は金属との接着強さを低下させるので行わないこと。(オペークプライマーは揮発性で、塗布後すぐに乾燥する。乾燥むらにより縞模様ができる場合があるが、金属との接着に影響しない。)
- 2) オペークプライマー処理後の表面は、手垢、油等で汚染されないようにすること。汚染された場合は、超音波洗浄等で洗浄し、再度オペークプライマーを塗布すること。
- 3) オペークプライマーは金銀パラジウム合金、金合金に対する接着用プライマーである。銀合金、非貴金属合金に使用する時は、別売単品の「メタファストボンディングライナー」を使用すること。
- 4) 本材のオペーク全種は、ガラスフィラーまたはガラス繊維を含有しているため、硬化体表面を金属製インスツルメントでこするとオペークが黒く着色することがある。オペーク層の上にペーストを盛り上げるときは、オペーク層をこすらないよう注意すること。
- 5) 本材にて作製したジャケット冠を口腔内に合着する場合は、歯科接着用レジメンセメント(例えば「スーパーボンド」)を使用すること。
- 6) 本材は使用後すぐに閉栓すること。特にオペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は揮発性が高いので、使用後はただちに閉栓すること。
- 7) オペーク、ステインは耐磨耗性が劣るため、その硬化面を必ずペーストで覆い、表面に出さないこと。
- 8) 窓際または技工用ライト直下等、明るい場所で使用するとオペーク、ペースト、ステインが硬化することがあるので、強い光が当たらない場所で使用すること。
- 9) オペークプライマー、オペーク等を使用する筆は使い分けること。また、使用後は別売単品の「スーパーボンド筆洗い液Ⅱ」で洗浄すること。
- 10) ジャケットオペーク築盛材は、ジャケットオペーク専用のため、他のペースト、オペークには使用しないこと。
- 11) フローペーストは必ず専用のニードルを使用すること。また、口腔内で使用したニードルは、感染防止のため同一患者のみに使用し、他の患者への再使用はしないこと。

6. 操作方法又は使用方法等

1) 支台歯形成 (歯質削去量)

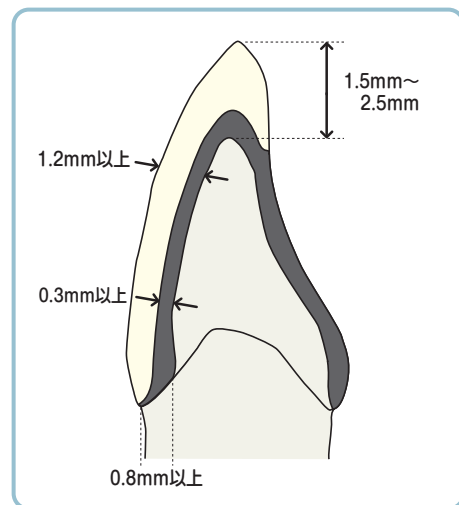
[前歯部]

	硬質レジン前装冠	ジャケット冠
歯頸部	0.8mm以上	0.8mm以上
唇側面部	1.2mm以上	1.2mm以上
舌側面部	—	1.2mm以上
切端部	1.5mm ～ 2.5mm	1.5mm ～ 2.5mm
その他	メタルの厚さは0.3mm以上 唇側部のマージンはショルダーまたはラウンドレットショルダー。隣接部及び舌側部はディープシャンファー形成とします。 (メタルの厚さを含めた数値を記載しています。)	マージン部はディープシャンファーまたはショルダーに形成します。

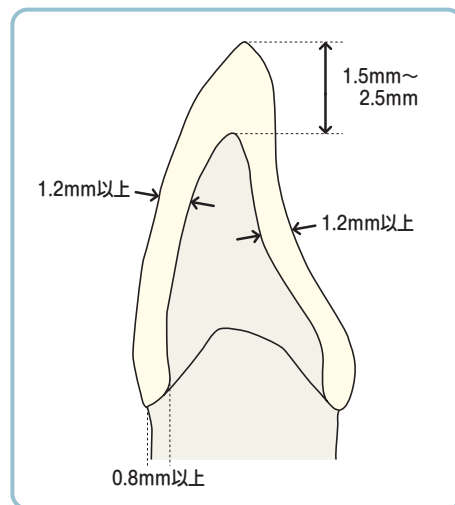
[小臼歯部]

	ジャケット冠
歯頸部	0.8mm以上
小窩裂溝部	1.2mm以上
咬頭部	1.2mm～1.5mm
その他	マージン部はディープシャンファーまたはショルダーに形成します。

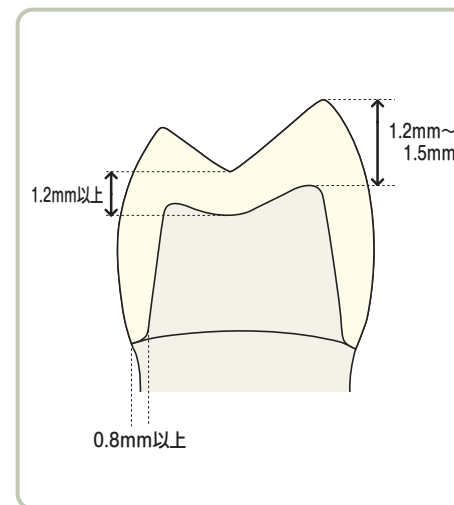
<前装冠>



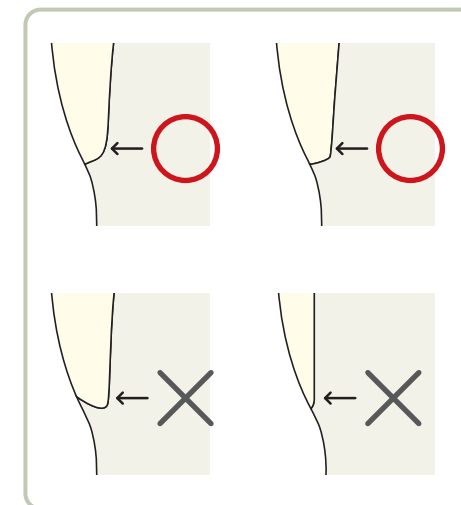
<ジャケット冠>



<ジャケット冠>

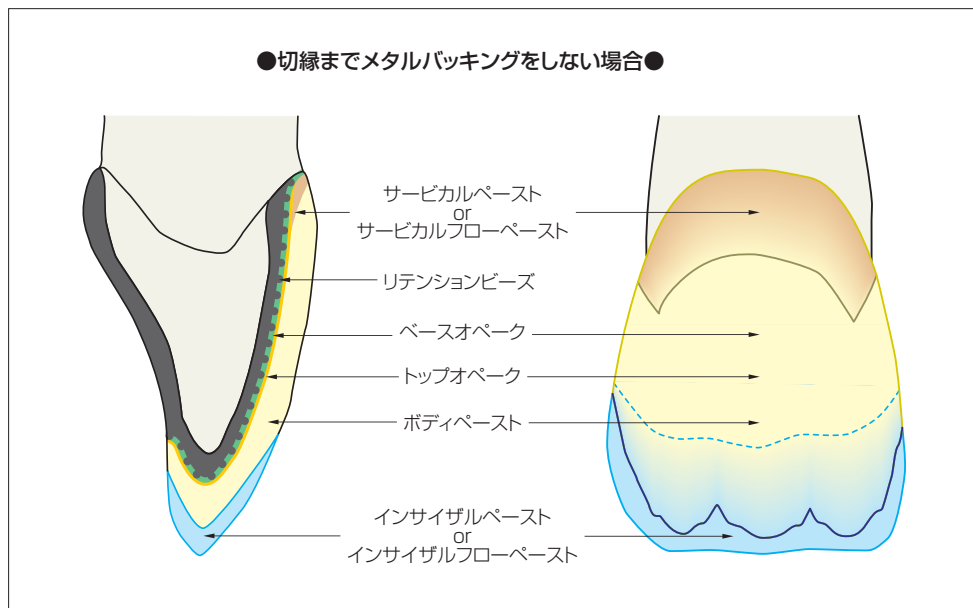


<マージン部の形成> (全支台歯共通)

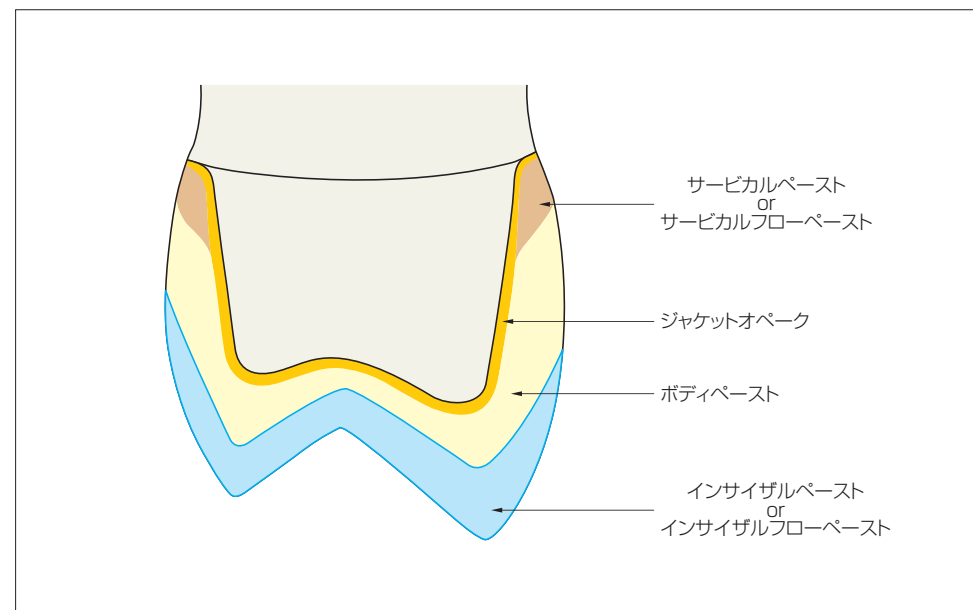
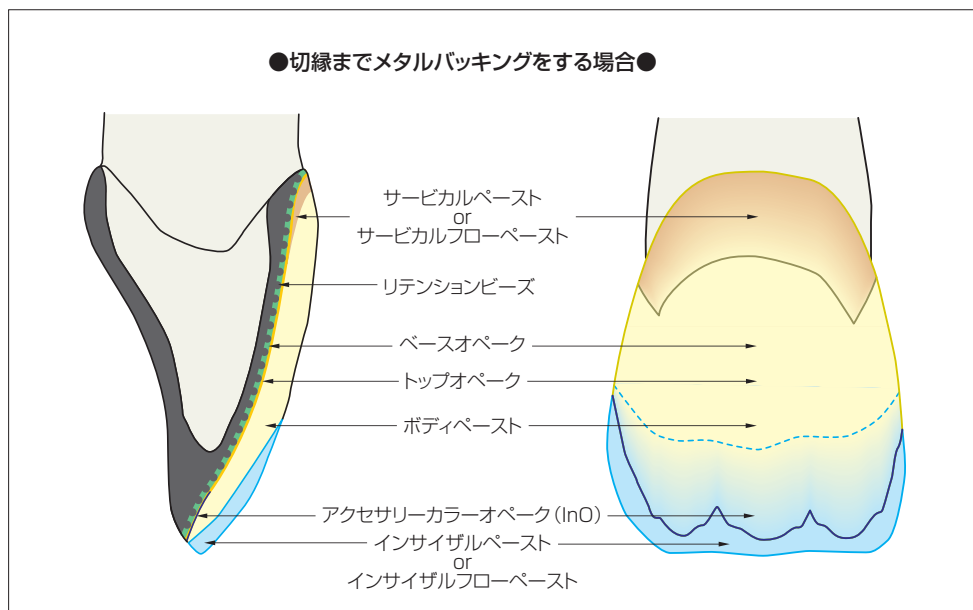
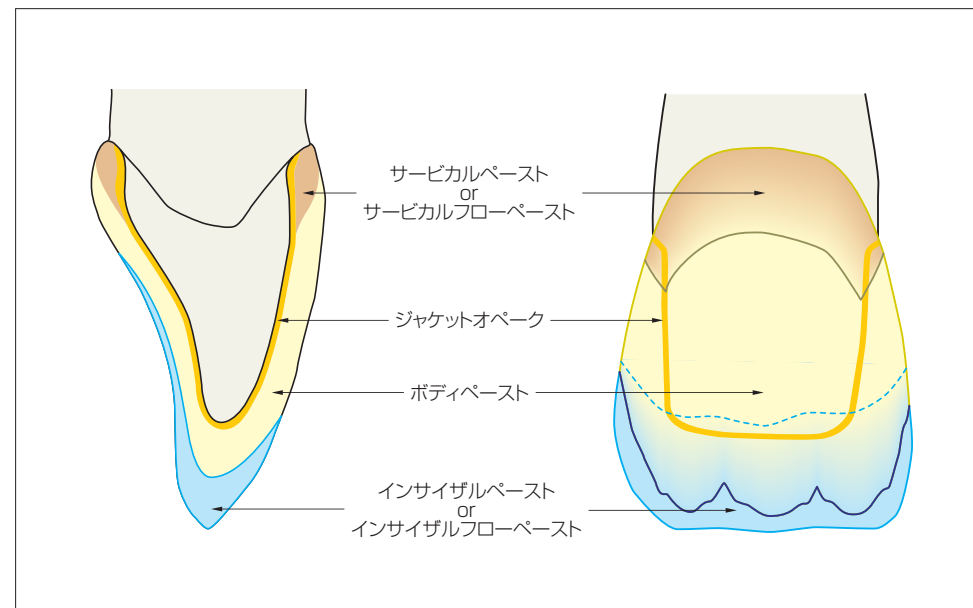


2) 築 盛 例

[硬質レジン前装冠の場合]



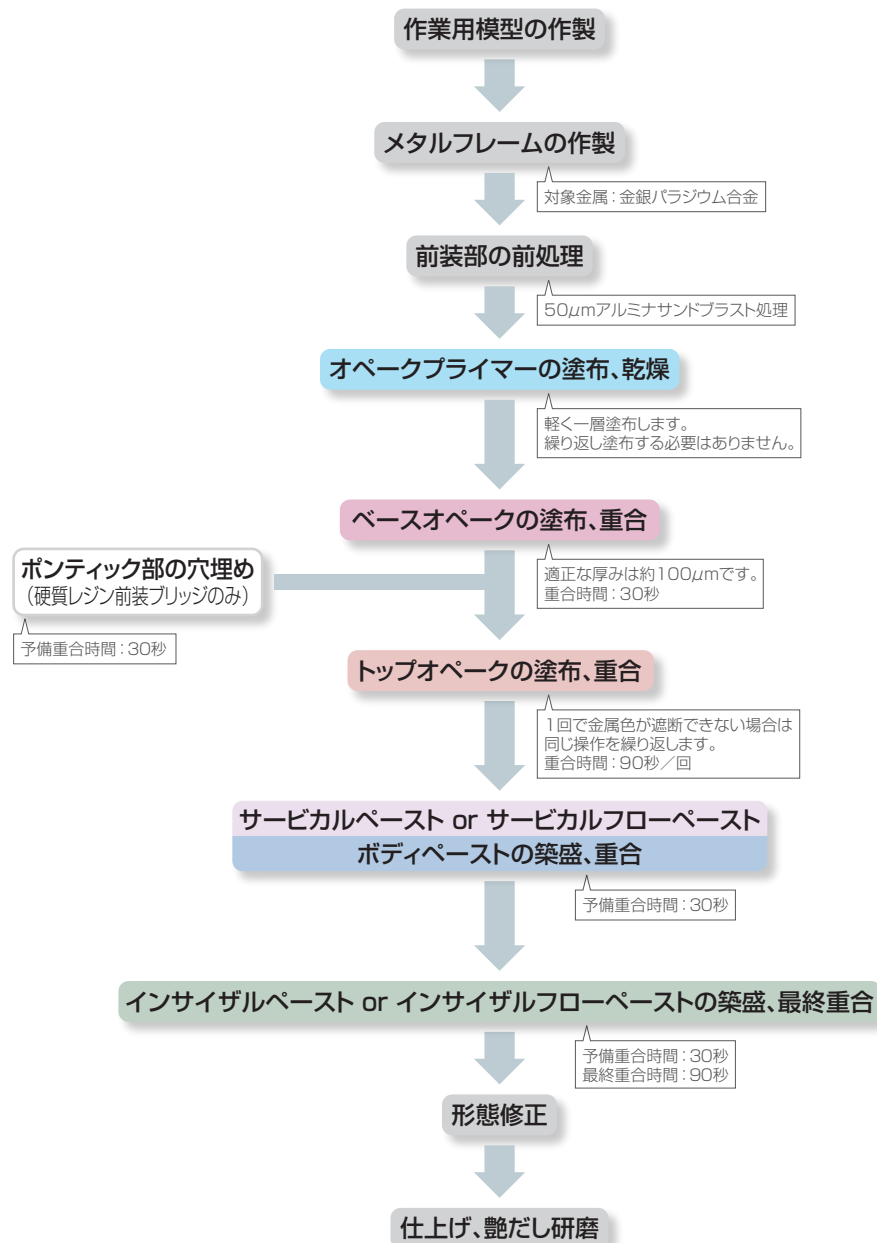
[硬質レジンジャケット冠の場合]



6. 操作方法又は使用方法等

3) 硬質レジン前装冠の場合 αライトII 使用の場合

【硬質レジン前装冠、硬質レジン前装ブリッジ】フローチャート



※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。

【硬質レジン前装冠、硬質レジン前装ブリッジ】基本操作ステップ



1. 作業用模型の作製

通法にしたい石膏作業模型を作製した後、支台歯のトリミングを行います。

2. メタルフレームの作製、前装部の前処理

ワックスを用いて、歯冠形態を回復した後、前装部の窓あけを行い、リテンションピースを付与し、ワックスパターンを作製します。その後、合金メーカーの指定の方法にしたい鋳造を行った後、メタルフレームの調整を行います。

前装部を50μmのアルミナ粒子を用いて、サンドブラスト処理を行い、水洗、乾燥します。

★テクニカルヒント

リテンションピースは150～200μmの球状のものを推奨します。

△注意点

- ・リテンションピースの機械的維持力を十分に発揮させる為、ピースの重なりや埋もれがないようにしてください。
- ・処理後の表面には手垢、油等を付着させないようにしてください。手垢、油等で汚染された場合には、超音波洗浄等で洗浄してください。

3. オペークプライマーの塗布、乾燥

オペークプライマーを付属の筆を用いて、メタルフレーム前装部に薄く一層塗布し、乾燥します。塗布後オペークプライマーはすぐに乾燥しますが、繰り返し塗布する必要はありません。

△注意点

- ・乾燥むらによる縞模様がでる場合がありますが、接着に影響はありません。
- ・塗布した使用後の筆は、「スーパーボンド 筆洗い液II」にて洗浄してください。常温重合レジン液での洗浄はできません。

4. ベースオペークの塗布、重合

ベースオペークは全シェード共通です。付属の筆を用いて、リテンションピースのアンダーカット部にまで入るように擦り込む感じで塗布します。塗布後、「重合器と重合時間」にしたい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・ベースオペークの適正な厚みは約100μmです。
- ・ベースオペーク・トップオペーク採取時に、少し硬いと感じた場合には、筆で軽くたたく等振動を与えると直ちに流動性を回復します。

△注意点

- ・ベースオペーク・トップオペークにはガラスフィラーを含有しており、金属製のスパチュラを用いるとオペークが黒く着色することがありますので、塗布・混和には金属スパチュラのご使用は避けてください。
- ・塗布した使用後の筆は、「スーパーボンド 筆洗い液II」にて洗浄してください。常温重合レジン液での洗浄はできません。
- ・ポンティック部はベースオペーク重合後、アクセサリカラーペーストBM又はインサイザルフローペースト、トランスルーセントフローペーストを築盛し、隣接する前装部との築盛スペースを揃えます。築盛後、「重合器と重合時間」にしたい、指定時間光重合します。

※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。

6. 操作方法又は使用方法等

3) 硬質レジン前装冠の場合

αライトII 使用の場合



5. トップオパークの塗布、重合

選択したシェードのトップオパークを付属の筆を用いて前装部に塗布します。塗布後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。トップオパークの塗布、重合は、金属色が遮蔽できるまで同じ操作を繰り返します。色調調整が必要とされる場合はアクセサリカラーオパークを使用してください。

★テクニカルヒント

- ・歯頸部特有の深みのある色調を再現される場合、またはオパーク色の白浮きを抑えたい場合はアクセサリカラーオパークのCLOまたはCDOを使用してください。
- ・切端までメタルバックングをするケースの切端部や隣接部及びブリッジの連結部に透明感を表現する場合は、アクセサリカラーオパークのInOまたはVrOを使用します。
- ・トップオパーク硬化面にキャラクタライズを行う場合は、ステインを使用します。

△注意点

- ・練和紙上に取り出したオパーク、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。
- ・塗布した使用後の筆は、「スーパーボンド 筆洗い液II」にて洗浄してください。常温重合レジン液での洗浄はできません。
- ・オパークは仮重合できませんので、必ず重合器で所定の時間重合してください。



6. サービカルの築盛、重合

サービカルペーストまたはサービカルフローペーストを色調の移行を考慮して、歯頸部から歯冠中央部に向かって移行的に薄くなるように築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・サービカルフローペーストは流動性が高いペーストでダイレクトに築盛ができます。
- ・歯頸部の築盛スペースが少ない場合は、サービカル色としてアクセサリカラーオパークのCLO、CDOまたはステインを使用してください。

△注意点

- ・金属スパチュラがオパーク層にふれると黒く着色することがありますので、金属スパチュラでオパーク層をごすらないようにしてください。
- ・練和紙上に取り出したペースト、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。



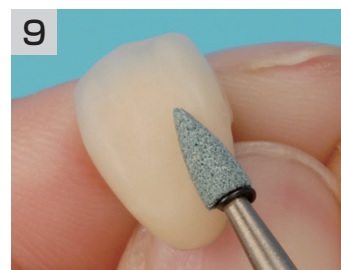
7. ボディの築盛、重合

ボディペーストを歯冠形態を考慮して築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・築盛スペースが少ない場合はオページャスボディペーストを用いることにより象牙質の再現にも使用することが可能です。
- ・ペーストの形態付与には主に金属スパチュラを用いますが、滑らかな形態を形成する場合には、平筆の中央部で撫でるようにすると簡単にできます。また、筆で撫でることにより、インサイザル色を築盛する際、気泡を巻き込まず容易に築盛することが可能です。
- ・ヘアライン、白斑、クラック、指状構造の強調等ボディの色調調整には、ステインを用います。

※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。



- ・ステインは単独、または何色が混合して使用することが可能です。また、ステインの色調を薄くする場合はリペアリキッドと混ぜ合わせて使用します。
- ・キャラクタライズにステインを使用する場合、ペーストを重合する前にステインを塗布し、同時に重合して時間短縮することも可能です。

△注意点

- ・練和紙上に取り出したペースト、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。
- ・リペアリキッドも光重合ですので、使用後は直ちにキャップを閉めてください。
- ・ステインは耐摩耗性が低いので、表面を必ずペーストで覆ってください。

8. インサイザルの築盛、最終重合

インサイザルペーストまたはインサイザルフローペーストを、気泡の混入に注意しながら最終歯冠形態を考慮して切端部へ移行的に築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・指状構造等の凹凸が深い場合は、流動性のあるインサイザルフローペーストを使うことで気泡の巻き込みを低減できます。
- ・更に透明感を付与したい場合は、必要に応じてトランスルーセントペーストまたはトランスルーセントフローペーストを使用してください。また、透明感を抑えたい場合は、ミルキーエナメルペーストを使用してください。
- ・オページャスボディペーストにて象牙質構造を回復された場合はミルキーエナメルペーストを使用してください。
- ・立体感や輪郭を強調したい場合は、隣接面にOC（オクルーザル）もしくはミルキーエナメルペーストを築盛してください。

9. 形態修正

カーバイドバー、カーボランダムポイント、ダイヤモンドポイント、ホワイトポイント等の研削器具を用いて形態修正を行います。

★テクニカルヒント

- ・メタルとの移行部や歯頸部付近は、シリコンポイント等にて仕上げます。
- ・形態修正後等にペーストを追加築盛する場合は、追加する表面をカーボランダムポイント等で一層削り、リペアリキッドを薄く塗布します。塗布後は「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。リペアリキッド重合面に選択したペーストを移行的に築盛します。築盛後は「重合器と重合時間」にしたがい最終重合します。

10. 仕上げ、艶だし研磨

シリコンポイント、ペーパーコーン等で仕上げ研磨を行い、ブラシ、パフ等を用いて、研磨材にて艶だし研磨を行い完成させます。

11. 完成

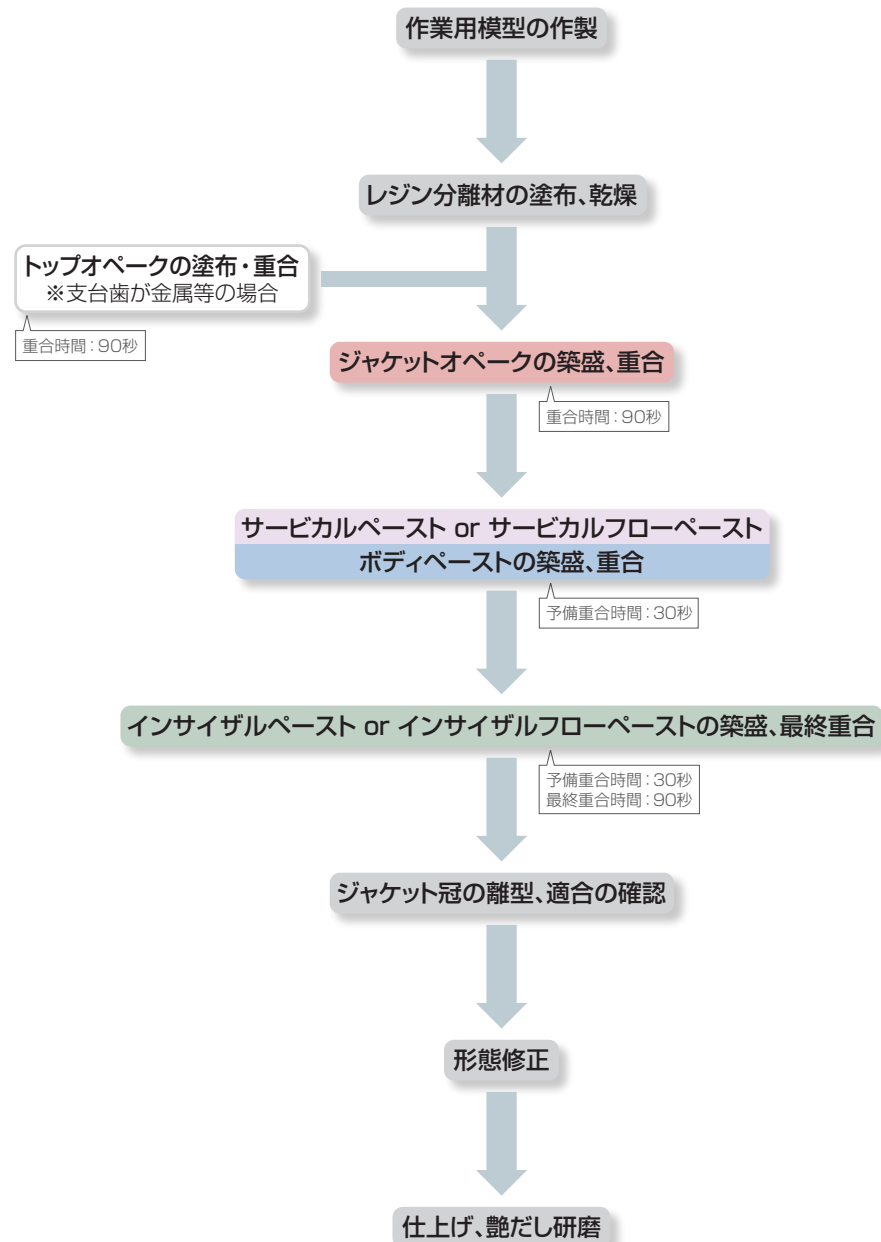


※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。

6. 操作方法又は使用方法等

4) 硬質レジンジャケット冠の場合 αライトII 使用の場合

[硬質レジンジャケット冠] フローチャート



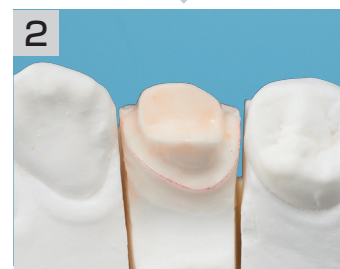
※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。

[硬質レジンジャケット冠] 基本操作ステップ



1. 作業用模型の作製

通法にしたい石膏作業模型を作製した後、支台歯のトリミングを行います。



2. レジン分離材の塗布、乾燥

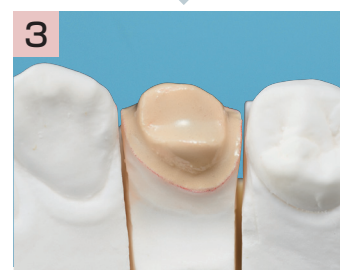
「プライムセップ」を用いて、マージン部を含む支台歯全体に薄く一層塗布し、自然放置又はマイルドなエアで乾燥します。次にジャケット冠の離型を容易にするため、マージン部を除く部分に再度塗布し、自然放置又はマイルドなエアで乾燥します。マージン部を除く部分は、この操作を繰り返すことで十分な被膜が形成されます。使用にあたっては、「プライムセップ」取扱説明書にしたがって行ってください。

★テクニカルヒント

「プライムセップ」は乾燥状態の石膏に浸透する性質があり、石膏に浸透した「プライムセップ」は容易に除去することができません。補綴物の完成後に石膏模型から「プライムセップ」を完全に除去したい場合は、予め支台歯に石膏強化剤等でコーティングしておく、容易に除去することができます。

△注意点

- ・「プライムセップ」は使用前に容器をよく振って沈殿物が無くなるまで十分に混ざってから使用してください。
- ・低温で保管するとシャーベット状になる場合があります。シャーベット状になった場合は20℃位の室温で10分以上放置した後使用してください。



3. トップオパークの塗布、重合

支台歯が金属の場合等、より強い遮蔽が必要な場合は、選択したシェードのトップオパークを付属の筆を用いて支台歯に塗布します。塗布後「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・トップオパークのかわりにジャケットオパーク築盛後、オベアスボディペーストを使用、またはセット時にオパーク性のあるセメントを使用することで、同様の効果が得られます。

△注意点

- ・練和紙上に取り出したオパークは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。
- ・オパークは仮重合できませんので、必ず重合器で所定の時間光重合してください。



4. ジャケットオパークの築盛、重合

マージン部一層を除く支台歯全体をコーピングするようにジャケットオパークを築盛します。ジャケットオパークは0.3mm以上の厚みで効果を発揮しますので、0.3mm以上になるよう築盛してください。また、築盛時に付属の筆を使用する場合は、ジャケットオパーク築盛材を筆先に馴染ませると容易に築盛できます。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・マージン部はマージンより少し内側までの築盛にしてください。
- ・ジャケットオパーク硬化面にキャラクタライズを行う場合は、ステインを使用します。

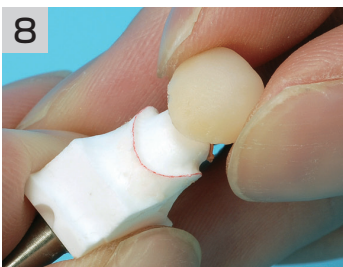
△注意点

練和紙上に取り出したジャケットオパーク、トップオパーク、ペースト、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。

※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。

6. 操作方法又は使用方法等

4) 硬質レジンジャケット冠の場合 αライトII 使用の場合



5. サービカルの築盛、重合

サービカルペーストまたはサービカルフローペーストを色調の移行を考慮して、歯頸部から歯冠中央部に向かって移行的に薄くなるように築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・サービカルフローペーストは流動性が高いペーストでダイレクトに築盛できます。
- ・歯頸部の築盛スペースが少ない場合は、サービカル色としてアクセサリカラーオペークのCLO、CDOまたはステインを使用してください。

△注意点

- ・練和紙に取り出したペースト、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。

6. ボディの築盛、重合

ボディペーストを歯冠形態を考慮して築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・築盛スペースが少ない場合はオページャスボディペーストを用いることにより象牙質の再現にも使用することが可能です。
- ・ペーストの形態付与には主に金属スパチュラを用いますが、滑らかな形態を形成する場合には、平筆の中央部で撫でるようにすると簡単にできます。また、筆で撫でることにより、インサイザル色を築盛する際、気泡を巻き込みやすいため築盛することが可能です。
- ・ヘアライン、白斑、クラック、指状構造の強調等咬合面ボディの色調調整には、ステインを用います。
- ・ステインは単独、または何色が混合して使用することが可能です。また、ステインの色調を薄くする場合はリベアリキッドと混ぜ合わせて使用します。
- ・キャラクターライズにステインを使用する場合、ペーストを重合する前にステインを塗布し、同時に重合して時間短縮することも可能です。

△注意点

- ・練和紙に取り出したペースト、ステインは室内光等による硬化を避けるため、付属の遮光カバーをご使用ください。
- ・リベアリキッドも光重合ですので、使用後は直ちにキャップを閉めてください。
- ・ステインは耐摩耗性が低いので、表面を必ずペーストで覆ってください。

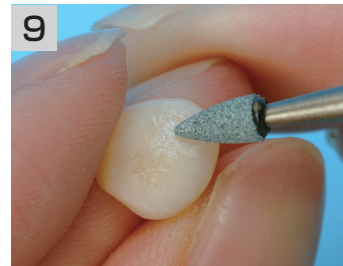
7. インサイザルの築盛、最終重合

インサイザルペーストまたはインサイザルフローペーストを、気泡の混入に注意しながら最終歯冠形態を考慮して切端部及び咬頭部へ移行的に築盛します。築盛後、「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。

★テクニカルヒント

- ・指状構造等の凹凸が深い場合は流動性のあるインサイザルフローペーストを使うことで気泡の巻き込みを低減できます。
- ・更に透明感を付与したい場合は、必要に応じてトランスルーセントペーストまたはトランスルーセントフローペーストを使用してください。また、透明感を抑えたい場合は、ミルキーエナメルペーストを使用してください。白歯部咬合面の再現には、ミルキーエナメルペーストやアクセサリカラーペースト(OC)を使用することで、より自然な色調が得られます。
- ・オページャスボディペーストにて象牙質構造を回復された場合はミルキーエナメルペーストを使用してください。
- ・立体感や輪郭を強調したい場合は、隣接面にOC(オクルーザル)もしくはミルキーエナメルペーストを築盛してください。

※各重合時間については、P.19記載の「重合器と重合時間」をご参照ください。



8. ジャケット冠の離型、適合の確認

支台歯からジャケット冠を離型した後、支台歯及びジャケット冠内面に付着したプライムセップを除去して適合を確認します。

9. 形態修正

カーバイドバー、カーボラダムポイント、ダイヤモンドポイント、ホワイトポイント等の研削器具を用いて形態修正を行います。

★テクニカルヒント

形態修正後にペーストを追加築盛する場合は、追加する表面をカーボラダムポイント等で一層削り、リベアリキッドを薄く塗布します。塗布後は「重合器と重合時間」にしたがい、指定時間光重合します。リベアリキッド重合面に選択したペーストを移行的に築盛します。築盛後は「重合器と重合時間」にしたがい最終重合します。

10. 仕上げ、艶だし研磨

シリコンポイント、ペーパーコーン等で仕上げ研磨を行い、ブラシ、パフ等を用いて、研磨材にて艶だし研磨を行い完成させます。

11. 完成



重合器と重合時間

●歯科技工用光重合器(製造販売元:(株)モリタ東京製作所)

品 目	予備重合					最終重合* (オページャスボディペースト 使用時)
	ベースオペーク	トップオペーク ジャケットオペーク アクセサリカラーオペーク オページャスボディペースト	サービカルペースト ボディペースト インサイザルペースト ミルキーエナメルペースト トランスルーセントペースト ミルキーエナメルペースト サービカルフローペースト インサイザルフローペースト トランスルーセントフローペースト	ステイン	リベアリキッド	
光重合器						
αライトII, αライトIN	30秒	90秒	30秒	30秒	10秒	90秒(180秒)
αライトV	15秒	60秒	10秒	15秒	10秒	90秒(180秒)

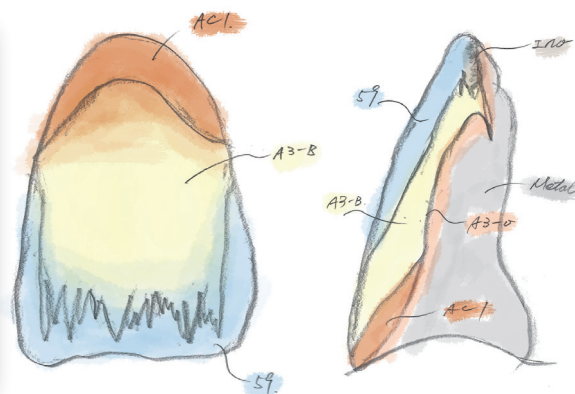
※最終重合とは、最表層となるペースト築盛終了後の光重合を指します。

6. 操作方法又は使用方法等

5) 硬質レジン前装冠応用編

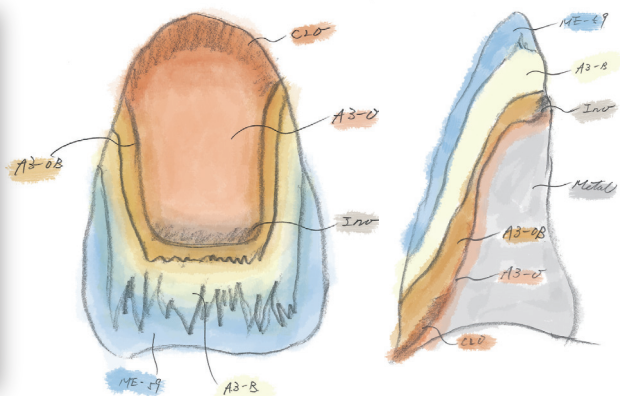
基本築盛法で色調再現が困難な場合には、特殊色、オペーシャス系ペーストを使用して色調再現することができます。
以下にそれら一例を紹介します。

メタルバックングありのケース



※メタルバックングなしでの築盛法については、基本築盛法P.12～15を参照してください。

築盛スペースが少ないケース

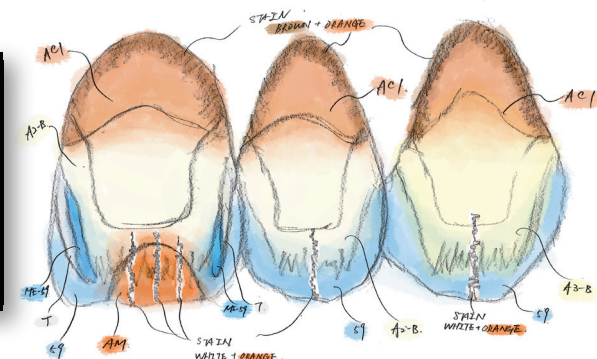


ビタは、VITA Zahnfabrik社の商標です。

6) キャラクターライズ方法

天然歯の色調、特徴をより忠実に再現したい場合に、ステイン、特殊色を用いてキャラクターライズを行います。
以下にそれら一例を紹介します。

前装ブリッジ



小臼歯ジャケット冠

